（本號八頁）　（郵信省認可）　明治二十五年二月廿一日　（定價金二錢）

時事新報

時事新報は全國中紙面の罫も廣き新聞紙なり　時事新報には每號評細なる商況物價の報告あり　時事新報

第三千二百七十一號
明治廿五年二月廿一日　日曜日
菅曆壬辰正月廿三日
日出午前六時二十七分　日入午後五時二十四分
月出午前零時三十二分　月入午前十時十二分
潮汐午前十時四十八分　午後十時四十分
（西曆一千八百九十二年）

時事新報定價
時事新報は每號八面乃至十二面にして詳細の商況物價報告あり其代價郵送料廣告料は左の如し
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓〇一箇年前金六圓〇月曜休刊
①廣告料報酬は別に定むる三種あるも郵送料は中等ノ
時事新報廣告料（前金）

一行五號活字廿四字詰	一限	一月以上	七日以上
	六日迄		
一行	一付十三錢	十一錢	十錢五厘

本社（寄稿に付）
東京府下を始め各府縣に通信社なるものあり是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を賑塞するより各社同一の記事を掲ぐるみと寡から ず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依頼せ ずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論說を寄稿せんとする方は直接に本社に向け發送あらんことを請ふ

時事新報

議場外の形勢に注意す可し

我邊は撰擧の前に當り屢ば政府に忠言を呈して互に味方の多數を爭ふは立憲政治の本色なれば政府が此際大に奮發して撰擧に盡力するは可なれども其擧動は苟めにも公正ならざる可らず故に政府は須らく自家の主義を發表し政府黨の名を以て青天白日に運動す可し暗々裡に手を出して小策を弄らし官吏が職權外に逸して選擧に干渉したりなどの嫌疑を招くは決して得策なら ずとの旨を述べたりしが爾來事の成行を見るに中央の當局者に於ては必ず其邊の注意もありしみとならんなれども各地方の末々に至りては種々樣々の事情よりして意の如くならざりしものか都ての運動は唯陰に行はれて陽に發するみとなく往々干渉の疑を免かれずして人民の感情を損したるみを遺憾の次第なれ而して撰擧の結果を如何と云ふに政府黨反對黨共に多數なるやに當撰者の姓名のみを計へて容易に斷言す可きに非ざれども大體に就て見れば民黨中の重立たる人々は多少の辛苦を嘗めながらも當撰に漕ぎたる者少なきが如し人或は此結果を見て現政府の爲めに不利なりと唱ふ者もあらんなれども必ずしも然らず兎に角に民黨中に餘りの名ある人物は多少に人心を動かすの力ある者なれば仮令ひ之を議會の外に擯るも其言論擧動は他より制止す可き限りに非ず內に入りて反對するも外に在りて反對するも其影響に大差の相違はある可らざるが故に政黨の爲めに喜ばれ其內外出入の如何に就て憂慮するよりも先づ一般に當て歌心を得るの工風專一なる可し去年の議會の始末に就ては少しく心あるものは議員の所論を無理なりとして傍觀の感を止むを得ざるものと謂めたるみもなれば政府は此議會に乘じて巧に民黨を欺くの手段をもやりしならんに唯撰擧の一方に怠りしと共成時は却て地方人民の感情を損したるみを失敗の主なりなれば今更云ふも詮なしとして若向き爰に謂す可きは善後の手段なり我輩の所見にては撰擧の結果如何に拘はらず今度の新議會は恩ひの外、輕なる可しとの想像もなきに非ず其穩なるは新議員の人々が政府の德に化したるが爲めに非ず又議場に政府方の多きが爲めにも非ず自から他に事情の存するは前述にも述べたる通りなれども若しも愈々その時に至り政府の當局者が此有樣を見て再撰擧の一事以て政府の人望を回復し天下に反對するものなしなどゝ速に自博するともわらば大なる間違ひにして忽ち失敗せざるを得ず抑も國會の議場に過激の反對論多き所以のものは必ず しも議員其人の性質過激なるが爲めに非ず本心に於ては自から其非を知るものも多しと雖も何分にも世間一般の風潮は政府の反對にして過激の說を喜ぶの有樣なるが故に其間に出身して名譽を博せんとするには必ならずも言行を荒っぽくせざるを得ず本來獨立の精神に乏しく政治を以て唯一の職業と心得る今の政客輩には無理もなき次第にして唯憐び可きのみ故に一時は種々の事情の爲に議場の形勢、樂外に平穩の觀を呈するみとあるも一般の風潮にして其趣を改めざるときは二回三回と次第に反對の聲を高めて遂には昨年と同樣の結果を見るみともある可し議員等の硬軟强弱は唯社會の人心如何に在るみとなれば政府の當局者が此際年來の不人望を回復して永遠に政權を維持するの覺悟あらんには議場に於ける政府黨反對黨の數を算して喜憂を催すよりは先づ場外の形勢を察して其向背に注意するみと肝要なれ今回の撰擧の爲めに地方の民情を損したるに付ては取敢へず之を緩和するの手段も大切なれども政府の不人望は年來の沙汰にして其由來の久しきものなれば爰に大に決斷して根底より改むるの覺悟なかるべからず世間一般の風潮にして其方向を變せざる限りは議場內一時の小康は遂に甄むに足らざるものと知る可きなり

時事新報

昨日の社說中六行目に其苦勞の大事云々とありしは大牢の誤植

雜報

○西班牙の財政困難　西班牙政府は近來非常の財政困難に陷り去年七月新に西班牙銀行と變約して三十年間無利息にて一億五千萬ペセタ（ペセタは佛國のフランクと同じ）を借入れ其報酬として從來銀行紙幣の發行制限高七億五千萬ペセタを十五億ペセタに增加し其營業年限を千九百二十一年十二月まで延期したり斯く既に非常の計畫を爲したれども尙は其財政は救治に困難なるもの〜如し一月十二日巴里發の報に曰く西班牙に於ける政治上の形勢は內外共に益々不穩に赴き殊に財政は一層困難なるもの〜如し過る十四年の間に歲入の不足は六千四百萬ペセタ（凡一千五百萬圓）に達せり同國政府は如何にして之を救治するみとを得べきか未だ其法を得ざるが如し云々

○露國の飢饉　に付き近頃の義捐を知らんとして倫敦一月十二日電の報を見るに白く露國皇帝の宣言によれば其國內に飢渴に苦むの人民は一人もなきが如くなれども同國大藏省は是等の貧民救助費として六千五百萬ルーブル（一ルーブルは凡七十五錢）を支出し他の慈善救濟委員の手にて取集めたるもの及び人々の義捐金と共に既に消費し盡したれども中々一部分をも救濟するに足らざれば其ほか六千五百萬ルーブルを支出したり併し是にても尙は足るべしとは思はれず永き冬の季節中には此上の支出なかるべからず然らざれば到底人民の安全を望むべからざる由セントピターズボルグよりの報なり云々左れば其貧民が飢餓に迫るの餘りに種々不穩の擧動を爲すとの諸方よりの報の如きは俄かに數へ擧ぐるに遑あらざる數にして蓋に最近の一二を擧ぐればセンカ及びサラトフと稱する各地方にては猶太人に反對して騷動を起し穀物を奪へたりとの疑ひある同人種の家は多くは皆燒き拂はれ殺されたるものも少からず今一報にして其遭難者の數を見るに同人種のみにして傷を受けたるもの數百名破壞若くは燒かれたる家九十戶にして爲めに路頭に迷ふもの二千人を增したれども警察官も之を鎭靜する方便を得ざりしとぞ同人種に對して激昂するはまだしもなれども都鄙到る所に仲間同士互ひに相食むものも少からず或る地方の一商人は仲間の商人に食物を請求し遂に怒りて其家を燒き女子三名小兒七名を死に至らしめたりと云ふ

○米國博覽會出品の撰定　米國大博覽會出品の概目錄報告期限は本月二十日迄にて各地出品者はそれ〜其前に當り其地方長官に出品の物名、量數、荷造、嘱數及び概價等の目錄を差出すべき定めなれば出品者の出品に關する方案も今は既に略ぼ一定したるものなるべし就ては義に臨時博覽會事務局の告示を以て美術品は妙技を示すを主とし普通商品は貿易の標本となり又廣告となるを目的とすべきみとを論したるの趣旨に基づいて何れも出品の品類を撰み價格を定むるみとゝなるべしと雖も尙ほ聊か普通商品の事に係りて出品者の注意を促すべきものありとて當局者の語りたる所を聞くに抑も博覽會出品の目的は出陳物販賣の爲めにはあらず して其販路を他日に開くべき爲めのものなるべきみと勿論なれば先方の需用如何を顧みずして漫に雜多の品物を持出すが如きは無益のみとなり蓋し或は將來の需用に應ずべきにもわらずして且つ其會場に於ける購買者だに無き程の物なりとも唯其博覽會の審査を經て何かの賞牌を與へらるゝみとを為らんには以て裏日內地に評判を取るの便宜ともなるべしと云へる一片の私慾を以て外國貿易に緣なき物品の出陳を企つるが如き者無きにも限らざるべけれども此類の事は出品に政府の保證あるを付け込み國費を以て自己の私利を遂げんとするものにして國の爲めには寧ろ不信切なりと云はざるべからず例へば蔵の如き隨分地方に由りては頗りに其出品を望む者ありしと云へども今日の貿易品にもわらず又貿易品と爲すべきにもわらざる物にして之を米國の博覽會に出陳したればとて何の効果も見るみとなく唯運賃陳列費等徒々無益の金を出すに止まり何國何村の何右衛門が商は上出來ありとて然々本人（注文）を申來る者あるべしとは思はれず且つ又若しも注文を申來りて日本の生絲織出は商に代るなどの事わらばそれこそ國家の大變なるべし總て商に限らず海外の需用を目的とせざる商品の出陳は無用の沙汰にして之を爲さんとする者は內地の共進會と外國博覽會との區別を知らざるの誹りを免るべからず去れば各地の出品者も能く此邊の事理を合點して商は錄に爲して出陳すると云ふが如く勉代りに需用ある製造品を出すみとしても能く海外に販路を開き得べき物を出すの覺悟あるみと肝要なの當用に應ずべき商品は妙技を顯術品と事變り專ら外國市場に多くの外なきものなるが故に各自各別も一村若くは一地方の同業者共同、瀬戸の陶器と云ふが如き名を以て多量の商品を取引する外國市場に量を供給し得る樣計畫するみと亦々出品の多きを競ふて益なき品類が如きは大なる心得違ひ云々

○米國博覽會水產出品の注意　明日本水產物なぞの販路擴張にも一つ為らんが此頃該地の人より博覽會の許へ達したる書信のうちに其水產注意あり即ち日本の漁獲多き鯖は所なれば之が出品は大に望みある嗜ひは鹽水は浸したる鯖にて之を嗜ひは鹽水は浸したる鯖にて之をべきものなり日本に於ける鹽鯖と能く其鹽水の鯖の製法を心得て出先年日本より試みに送りたるみとも當時は製法不十分にして餘り結ぶも今は頗る上達もしたるなるべけは之を出品するみと宜しかるべしと

○米國に於ける外國貨幣價格換算　米國造幣局長は去る十二月三十日に於ける外國貨幣價格換算法を改定る諸外國貨幣價格換算法を改定一日以後當國へ輸入すべき諸外正換算法に準據すべき旨を公布するに諸外國貨幣の價格を決定位國の場合に於ては其本位たる高を以て北米合衆國貨幣の含有て之を算定し又金銀貨複本位國の價格を決定するときは同銀貨べき相當金貨價格を算定すると り又銀貨單本位國の場合に於てするときは昨二十四年十二月中入の平均相場に準據し該銀貨の に應じて之を算定せり即ち今回を前季の換算價格に對比すれは

	二十四年十月一日	二十四年十月一日
佛國（日本）		
「フロレン」（漢地利何牙利）	○	○
「ポリヴヰアノー」（ポリヴヰア）	○	○
「ペソー」（中央亞米利加諸共和國）	○	○
上海南（支那）	○	○
海關兩（支那）	○	○
「スクレー」（エクワドール）	○	○
「ルーピー」（印度）	○	○
佛（墨西其）	○	○
「ソル」（秘魯）	○	○